

この4月に60周年を迎えた日本遊技機工業組合(日工組)は、各時代に合ったパチンコ機のガイドラインを示しながら、パチンコ文化の発展を支えてきた。時代とともに進化を続けるパチンコ機を振り返るシリーズの2回目は、エポックメイキングなる機種について、B氏とともに振り返る。

F記者 入社3年目。パチンコは初心者も知識は豊富。好奇心が強く行動力は人一倍。最近の若者らしく、従来の縦社会にはなじまない。

B氏 パチンコの歴史に精通している自称「パチンコ研究家」。現在にいたるまで半世紀以上にわたってパチンコと向き合ってきた。



F 先月は日工組が誕生して次の入賞がしやすくなった1960年の「チューなる」というものでした。1リップ登場から、1が「ゼロタイガー」は980年の超特電機「フ」全く違います。「羽根」イヤー誕生までを振が玉を拾い、その玉が返りました。引き続「Vゾーン」に入れば大まき、「パチンコ界の生き当りになる。このゲーム字引」と言われるBさん性がウケて、大ヒットしに解説をお願いしたいと。羽根もVゾーンも新しいギミック

B 「フィーバー」(三共)です。プレイ共の大ヒットに続いて、イヤー視点で見ると、羽根物の元祖「ゼ」た場合に「羽根ロタイガー」(平和)がに玉を拾わせて登場します。

F 名前は聞いたことがりをつかみ取あります! この機種が「という感覚羽根物の第一号機なんては斬新だったのですか?」

B そうです。それ以前「自分の力の役物の代表である「チ」で大当りを達成ユーリッ」は、玉が入した!」という賞するど開き放しなことですね。

あの時代を振り返る

パチンコ クロニクル60

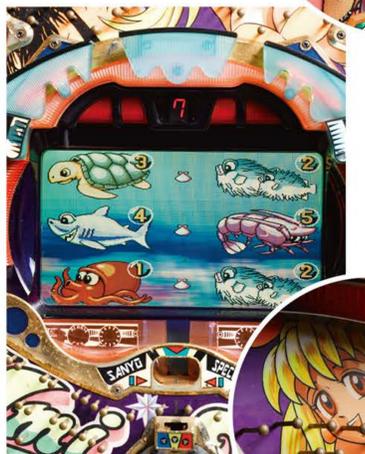
1981~2000



1981年:ゼロタイガー(平和)



1991年:麻雀物語(平和)



1999年:CR海物語3R(三洋)

B 役物内での玉の動き、羽根物、一発台と一に喜一憂する楽しみを980年からの数年間でもたらした、という側面新しいジャンルが次々にもあります。それは1確立されていったんです。980年の「スーパーコンピ」(三共)も同じで、そんな群雄割拠の時代から、フィーバータイを玉がクルクルとフがシエを伸ばして回って、手前の穴に入れくことになったわけです。大当り。シンプルでわが、そのきっかけとなったか、やすかったこともあ、たのが1991年の「麻雀物語」(平和)の登場って、当時流行していた「雀物語」(平和)の登場「一発台」と呼ばれるタイプの中でも、一番の人気機種となりました。

F フィーバータイ

B そうですね。その群像劇の時代から、フィーバータイ「さやかちゃん」というキャラクターの存在もまた、99年の「CR海物語3R」(三洋)の登場、当時の流行していた「雀物語」(平和)の登場「一発台」と呼ばれるタイプの中でも、一番の人気機種となりました。

F 現在のパチンコの礎となったと言えるのか

B わね「あなた強い歴史的な大ヒットの要因は、当時としては斬新なセリフもあって、このキャラとプレイヤーの対話こそが現在のパチンコの礎となったと言えるのか



1985年:スーパーコンピ(三共)

F カラ液

B 言葉でみればそうもありません。最初は「カラ液」が必須だった。今や当たり前になってる芸能人やアニメのタイアップ機だっ



1993年:CR花満開(ソフィア)

F 言葉でみればそうもありません。最初は「カラ液」が必須だった。今や当たり前になってる芸能人やアニメのタイアップ機だっ

B 言葉でみればそうもありません。最初は「カラ液」が必須だった。今や当たり前になってる芸能人やアニメのタイアップ機だっ

世相史	遊技業界史
	1981 (昭和56年) 「バトルエース」(平和)、「ルーキーZ」(ソフィア)登場
「積木くずし」ベストセラーに	1982 (昭和57年) フィーバー機について組合と全遊協が協議
	1983 (昭和58年) グリコ・森永事件
	1984 (昭和59年) 「ビッグシューター」(平和)登場
	1985 (昭和60年) 「サラダ記念日」ベストセラーに
	1986 (昭和61年) 新型セブン機登場
	1987 (昭和62年) 「ドラゴンクエストIII」大ヒット
	1988 (昭和63年) 衛星放送開始
	1989 (平成元年) 「ドリームX」(奥村)登場
	1990 (平成2年) 「道路工事I」(三共)登場
	1991 (平成3年) 「ニューモニター」(ソフィア)登場
	1992 (平成4年) 「たぬ吉くん2」(京楽)、「アレンジ」(藤商事)登場
	1993 (平成5年) 皇太子殿下・雅子さまご成婚
	1994 (平成6年) 「CR黄門ちゃま2」(平和)登場
	1995 (平成7年) 「CRギンギラパラダイス」(三洋)登場
	1996 (平成8年) 「CR大工の源さん」(三洋)、「CRモンスターハウス」(竹屋)登場
トヨタ「プリウス」発売	1997 (平成9年) 「CRパン三世」(平和)登場
	1998 (平成10年) 「CR海物語」(三洋)登場
地域振興券交付	1999 (平成11年)
	2000 (平成12年)

新型コロナウイルス 感染拡大防止へ全力

パチンコ・パチスロ業界では背中合わせが互いの14団体で構成される遊技中に対人距離が確保できない場合や、人と人が「パチンコ・パチスロ店」対面する場所(景品カウ営業における新型コロナウイルス)ではアクリルウィルスの感染拡大予防板や透明ビニールシートガイドライン」を制定し、等々で遮断する。

このガイドラインは、開店前や入場時には来店地域の感染状況が一定の店客同士が2mを目安に収束に向かい、休業要請 間隔をあけるよう、立ちが解除されたパチンコ店 位置テープなどを活用し等が営業を再開する際の、整理券の配布や入場基準として策定された。また、整理券の配布や入場ので、密閉空間、密集場 抽選システムの活用により、密接場面の「3つのり、来店客が並ぶ時間が密を避ける環境の構築 短くなる工夫を検討すを実現するためのさまざまな。さらに、来店客の入まな施策が示されている。同会はパチンコ店に、入場を断る。手指のアルコール消毒を徹底する。

ガイドラインの主な内容は以下の通り。

- ・対人距離を確保するた 備、遊技客の入れ替わりめ、遊技客間については時のハンドルやボタン等側面及び背面も含めて2の遊技機周辺設備、遊技球や遊技メタルの箱等、(遊技機1台おきに電源 店内の消毒を行い、施設を落とした間引き営業の内の換気や従業員の衛生実施)。通路幅が狭い店 管理を徹底する。

次回掲載は05月20日(木) 過去の掲載はこちらの読みます <http://www.nikkoso.jp>